



平成29年 5月15日

2〜3面	公民館研究集会第2弾 事例発表その2
4面	H29公民館関係組織 資料館だより・情報
5面	スポーツ・情報
6面	みんなで仲良く こどもの詩
7面	声・視点・ペンペン草
8面	



まつかわ百景 ⑨

「福与保育園」

我が家の娘が福与保育園に
通い始め、1か月が経とうと
しています。こじんまりとし
た素敵な入園式を終えた翌日
から、娘は楽しそうに通園し
ています。

しかし昨秋、福与保育園に
再開園の予定があ
ると聞いてから、
どこの園に通わせ
るかで本当に迷い
ました。児童が多
い賑やかな園が良
いのか、それとも
地元の豊かな自然
を体感出来るよう
な園が良いのか。
色々検討してい
た時、福与保育園
の園舎見学が行わ
れました。

広々とした陽当たりの良い
園舎を見たときすぐに、娘を
ここに通わせたいという気持
ちになりました。また、「信
州やまほいく」の認定に向け
たプログラムを取り入れてい
くことにも強く魅かれました。

主張

福与保育園 再開園に寄せて

沢山の外遊びは子どもに良
いでしょうし、認定を受けれ
ばそれをきっかけに園児が増
えるかもしれません。それが
地域の活性化にも繋がり、さ
らには魅力的な保育園があれ
ば移住を考える人へのアピー
ルにもなるかもし
れません。

しかし現在、園
児が女の子4人の
福与保育園。4
人の仲を深めつ
つ、今後もっと仲
間が増えることを
期待しています。

正井 亜樹



water えみりあ

～ 第54回 公民館研究集会第2弾 事例発表その2 ～

第54回公民館研究集会で行われた、社会教育関係団体の発表内容を前号に引き続きご紹介いたします。今回は4団体をご紹介いたします！

青年学級 水質調査班

寺澤茂春さん

私たちは、日本で公害問題が起き始めたおよそ40年前から松川町内各地の水質を調査して、自然環境の変化などに注目・考察しています。

本日は水質検査が始まった当時の思いを少し述べさせていただきます。

昭和50年前後は学習環境が整っておりまして。

当時、青年学級は単独講座で水質だけでなく、あらゆる社会の問題を掘り下げていました。その中で河川の水質問題も社会を騒がせ、高度経済成長の中で公害を生んでおりました。

私も農業者として、農業公害の問題についても突っ込みました。農業農薬問題は、暑いで合羽を着ての散布作業で、頭痛、吐き気、かぶれ、などの症状をきたしました。1週間から10日に1回の散布が

通例でしたが、農業はこんなにも撒く必要があるのかと思いました。当時、学級の学習資料にアメリカの女性学者レイチェル・カーソンの著書「沈黙の春」を使い、農業に對する考えと、対応、対処の仕方を学びました。

「社会に安全な農産物を送り出す立場と、農業を実際にかぶり散布する、という自分のはざまに立つ農民の意見も聞け」というカーソンの深い考察が載っていて感動したので。農業は必要最低限使えという理念が基本として位置づけられました。

この一つのキーワードが学習から農業を営む上で全てのヒントになり、圃場で使う水、農業用水、農薬のえり分け、大気汚染の地球温暖化、土壌微生物を發揮させ化学肥料を使わないなど、農業はよりよい環境無くして安心やおいしい農産物は出来ないと思いました。生活の周りの環境すべてに気を配って暮らし、農業は営むものなのです。

公民館社会部が水質検査を開始し青年学級生の多くがし

ばらく落ち着きました。やがて腐れ縁の友人3人になり、27年くらいの間は頑張りました。公民館には40年ものあいだ援助の手を差し伸べて頂きました。歴代の主事さんが段取りをして費用の負担をいただきました。

数年前から、以前の仲間や、その関係者が復帰してくださりました。時を同じくして、天の采配かと思えることで、全国水の相談所所長の桂川雅信先生が中川村に移住されて

きたのです。先ほどの松川町の40年間の河川水の実態評価を考察していた、たいたいわけです。

この水質検査から始まり有機農業の研究、信州の環境にやさしい農産物認証、国の特別栽培農産物等、各種取得したものです。

それもこれも、公民館の教えが基になっております。水質検査、つまり伊那谷の環境は常にマークしているべきなのです。

松川スポーツ クライミング クラブ

北林 誠さん

フリークライミングとは、身の危険を守る保持具だけ、岩を登ることを言います。その中に「このコースを何分で登れるか」という競技性を高めたスポーツクライミングがあります。

松川スポーツクライミングでは、いま主にロープなどを使わないボルダリングをやっています。

クラブの生い立ちは、公民館活動のあと「ボルダリング、

気軽にやってみたいよね」という一言に、何人もが賛同してくれ、「じゃあどうやって気軽にできるかなあ」と考えたことから始まりました。

そうやって始めたのは良いけれど、プロがいるわけでもなく、石の配置などわからないので、「どうやってやろう。どこでやろう。」という、まさに手探り状態でした。そんな中でも旧東小の体育館使ったらどう？とか「お金寄付するから作ってみれば」という話がありまして、こういう皆さんのおかげで、最初の頃の3面が出来ることになりました。

毎週日曜日に活動していますが、クラブ員が立ち会えないために一般の方ができない



こともあります。ボルダリングをやりたい人は結構いると思いますので、参加してみたい方がいましたら、気軽に声をかけて頂きたいと思います。

個人的には東小の体育館というよい場所があるので、スケボーやスラックライン等の施設を常設したり、マウンテンバイクのコースなどを作ることが出来たらおもしろいと思います。そういう施設がまとまった、スポーツをしやすい環境づくりをしていけたらと考えています。

上片桐

自然友の会

米山義盛さん

この会は発足して10年経ち、3年前からは私で3人目の会長となりました。この会の前身は、「春蘭の会」といい、上片桐での植栽などを行っていました。

活動内容は、自然について屋内での学習会や、観察会で屋外に出て野生動物の観察を行っています。2012年の金環日食では、松川北小学校で講師として児童と一緒に観察しました。

結成10周年となった2016年には「里山を親しむ講演会」を開催するなど精力的に活動を行いました。

日本は森林に恵まれており国土の65%が森林です。松川町も60%を超える森林を保有しております。森林を活用する方法として、「森林療法」などいろいろな方法があると思います。日々の人間関係ですとか、不登校とか、非常にストレスの多い時代ですので、そういうところから離れて、一瞬でも身近な山に接することで、悩みの解消等に効果があるそうです。

その他にも自然友の会では幅広く活動しております。菖蒲園の除草作業ですとか、水利組合の除草作業も一緒にしたりして、文化祭に活動を展示したりしています。会則を少し変えて、地区外の方でも、会の趣旨に賛同される方がいらつしゃったらお入り頂いて、すすめて行きたいと思っています。

11月の講演会の際には町内の森林や自然関係の団体にも声をかけて活動紹介をしてもうらう形でパンフレットも作りました。発足10年を迎え、さらに活発に活動していけるよう頑張りたいです。また、いろんなことにご参加いただければと思います。

松川酒害者

回復クラブ

松村勝美さん

松川酒害者回復クラブは今から二十数年くらい前に、駒ヶ根市のアルコール依存症専門病棟におられました一人の方と、この松川町と、長野県とで協力しあつてできました。

私もアルコール依存症の方が社会復帰するための回復自助グループとして、松川地区を中心に活動を行っております。内容としては、毎週1回の例会を通し、長野県保健事務所、各市町村、専門病院（主に心の医療センター駒ヶ根）と連携をはかり、入院から、退院後の社会復帰や回復のフォロー、個別カウンセリング、家族支援のワークショップ（クラブ）等の支援を、コミュニケーション回復プログラムアサーティブの専門家が、ボランティアで行っています。

依存症というのは大変怖い病気です。一旦かかってしまうと、一言で言います、治りません。ですから、お酒大好きな方、私も大好きでしたが、依存症になったら元に戻れませんので、そういう風になら

ないためにどうしたらよいのか、という予防医療についても、担当しています。

三年ほど前にアルコール障害対策基本法というものができました。それに伴って、お国の方で予算がきました。平成29年度は依存症に対して5億円の予算がきました。国の予算がついたということは、県を通して町にお金が下りてきます。その際にはぜひとも我々と、市町村とが協力して事業を行えるよう提案しているところです。

大事なことはですね、お酒でぐちゃぐちゃになった家庭の子どもは、アダルトチルドレンになるんです。アダルトチルドレンとは機能不全の家庭の中に生まれた子どもで、又その子どもが依存症になるんです。連鎖なんです。これからの松川町を背負っていく子どもたちに、連鎖を繋げてはいけません。断ち切らなければならぬんです。

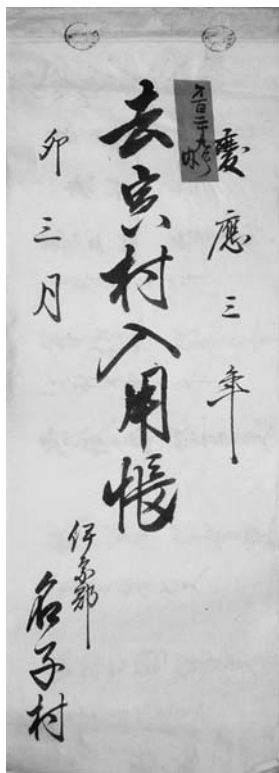
お酒で困っている方は、私どもの方に来てください。毎週月曜日、19時〜22時、私が担当しておりますのでどうぞお気軽にお顔を出してください。

松川町今昔

資料館だより
第11回
「江戸時代の村入用」
むらいりよ

江戸時代の村の人々には、領主からかかってくる年貢（米やお金で納める税）や人足などの動員のほかに、村の運営に関わる村独自の費用の負担がありました。これを村入用と言います。今日の自治会費のようなものです。飯田下伊那では、「村貫」という言い方をしていることが多いと思います。

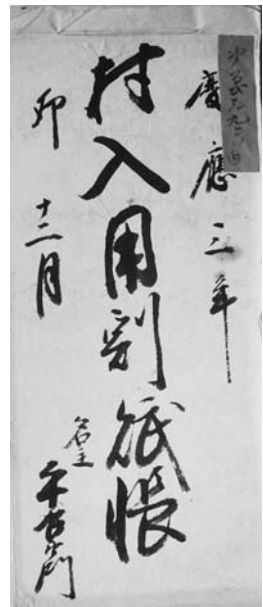
松川町資料館にある名子村の文書の中にも何冊か村入用に関係した帳面があります。かかった費用をまとめた「村入用帳」とそれをもとに計算して、一軒一軒の家の負担額を示した「村入用割賦帳」です。内容は村によって違いますが、名子村では、まず墨・筆・紙・ろうそくがあります。村



役人たちが、記録をしたり役所への提出物を書いたりする時に使うもので

す。もちろん年貢などの割り当てを計算して帳面にまとめたり、村の約束を清書して残したりする時にも使います。

このほかにかかった費用として、山の見廻りに行ってくれた人への手当・不作について代官所の手代など役人が見分のため出張して来た時の接待費など、役所への用事で出かけた村役人などの飲食



費や宿泊費・年貢割付の計算をするために集まる村役人の費用・名主や組頭の手当・祭礼にかかった費用などがあります。また助郷（すけごう）についての訴訟や中馬・通船などについての訴訟の時、村を代表して役所へ行ってくれる人の費用・水戸浪士通過時の負担の残り、米穀が高値で困っている人の救済のため、米を買い入れて分配した時かかった費用も記載されています。毎年変わらぬものと、その年によって、特別に使った費用など、いろいろな費用を人々は負担しています。

江戸時代の始めはその費用の扱いについては、村役人にお任せのようところがありませんでしたが、後半になると才覚の芽生えた人々からの追及があったり、村内の騒動になったりした村もありました。

第2回地域を知る講座

松川町の昔の暮らし

松川町資料館に収納されている江戸時代や明治時代等の文書資料を基に、当時の村々のことや人々の暮らしについて学んでみませんか。

- 期 日 6月10日(土) 午後3時～5時
- 会 場 松川町中央公民館
えみりあ学習室1
- 講 師 松川町資料館職員
伊 坪 達 郎 氏
- 持ち物 筆記用具

※古文書資料については、まったく読んだことのない人や初心者向きにお話ししてくれます。
※今後2ヶ月に1回講座を開設します。

第1回地域を知る講座

世界で唯一のツツザキヤマジノギクの保護と外来植物駆除体験

世界に松川町しかないツツザキヤマジノギクを守り育てるために、悪影響を与える外来植物の駆除活動（オオキンケイギク等の抜き取り）を一緒にしませんか。

- 期 日 6月3日(土) 午前7時～9時
- 場 所 天竜川河川敷（古町浄化センター南付近）
- 持ち物 軍手、飲み物
- 服 装 動きやすく、汚れてもよいもの
小雨実施のため雨具の用意も(両手のあくカッパがよい)

参加していただける方は6月1日(木)までに松川町中央公民館までご連絡ください。
Tel.0265(36)2622 Fax.0265(36)6620
※10月22日(日)には可憐なツツザキヤマジノギクの観察会を行います。



第13回 長野県市町村対抗小学生駅伝競走大会

4月29日 (土・祝)
松本平広域公園陸上競技場発着
松川町 25分29秒
町の部 第19位 総合 第52位

出場選手・結果

- 第1区
1.55km 湯澤帆香 (北小6年)
- 第2区
1.50km 福島圭亮 (中央小5年)
- 第3区
1.50km 野田夏鈴 (北小6年)
- 第4区
1.55km 佐藤颯 (中央小4年)



第27回 長野県市町村対抗駅伝競走大会

4月29日 (土・祝)
松本平広域公園陸上競技場発着
松川町 2時間33分31秒
町の部 第7位 総合 第27位

出場選手・結果

- 第1区 2.03km 佐藤悠花
- 第2区 2.92km 中島快都
- 第3区 5.19km 米山祐貴
- 第4区 5.78km 松下拓磨
- 第5区 6.12km 久保田隼仁
- 第6区 3.02km 森本恵生
- 第7区 2.17km 北村隆之介
- 第8区 7.98km 松山克敏
- 第9区 6.985km 松下哲也



中央公民館えみりあギャラリー

ギャラリーへ展示する作品を募集!

松川町内のグループや個人が文化活動で制作した作品を多くの方に見ていただき、仲間作りに生かしてください。

協力いただける団体(方)は、中央公民館までお知らせください。

- 展示場所 中央公民館えみりあギャラリー
- 展示期間 各々1ヶ月
- 募集期間 6月16日(金)までですが随時受け付けます。
- 連絡先 中央公民館えみりあ
電話 0265 (36) 2622

まつかわ寄席

橘家圓十郎 独演会!

飯田市出身の落語家さんが素晴らしい芸を披露してくれます

期日 6月25日(日)
午後1時開場 1時30分開演

会場 松川町中央公民館
えみりあホール

申し込み不要、入場無料です。
今落語ブームと言われています。
お若い方もお誘い合わせてご来場ください。

入学式

松川中1年 中上 愛花

今日は入学式でした。前の日からずっと楽しみにしていたし、緊張していました。当日はクラスのことなどで不安もいっぱいありました。もちろん楽しみもありました。1組だったので、教室へ行くために見慣れない廊下を歩くのは、少し緊張する中で、「今日からここで毎日過ごすのか。」と思いました。新しい友達と新しい先生、そして、勉強や部活、大変なこともこれからたくさんあると思うけど、みんなと協力して、楽しい毎日を送りたいです。

松川中1年 中村 朱琳

私の中学への決意は、勉強も大事だけれども、新しい仲間と友達関係を深く築くことです。小学校では、22人という少ない人数だったけど、中学で百人以上になります。人数が多いほど、友だち関係が難しくなっていくので、相手

の傷つくことを言わない、相手の気持ちを一緒に考える、一人で全部やるのではなく、共に助け合うことを大切にしたいです。

松川中1年 木下 和呼

今日は待ちに待った入学式でした。誰とクラスが一緒になるかと思うと、ちよつとだ



を集中して聞けて、礼もすっかり返せました。教科書をかばんに入れるとき、教科書がずしつと重くて、ああもう中学なんだと改めて思いました。これからの中学校生活を楽しくやっていたらいいです。

松川中1年 大澤 侑花

最初は緊張していましたが、でも友達としゃべっているうちにリラックスでき、集中して入学式に参加することができ、よかったです。中学校では、学校の目標を胸に、何事にも取り組んでいきたいです。そして、あいさつをしっかりと元気に一日をスタートしたいと思っています。

け緊張してしまいました。でも、小学校の時に同じクラスだった友達と同じ3組になれたこととや北小で友達になった仲良しの友達と同じクラスになって、とっても嬉しかったです。入学式中はしっかりと人の話



求め

中央小6年 林 幸花

どうしてこんなに豊かなのに、どうして人は求めるのだろう。ここではあたりまえでもあそこではちがう人のよきはつきない。いくら求めても手に入れない人もいるのに、つらい人もいるのに。今求めるならば世界の平和が一番ほしい。

新学期

中央小6年 吉沢 琴葉

小さな小さなつぼみが希望と夢とともに。一つ。また一つと花をさかせませす。つぼみの中にはふあんもたくさんあるけれど春になれば勇気といっしょに

はじけます。そしてまた笑顔がたえない。新学期がはじまります。

太陽の光

中央小6年 多々羅 彩香

屋根も草も風も木も太陽が明るく照らしている。屋根も草も風も木もうれしそうに輝いている。昨日降った雨のしずくが春だよ。春だね。とささやいている。ふきのとうは目を覚まし、桜の木も花が咲き、みんなが春を教えてください。小鳥のきれいなさえずりも、ふくらみはじめたたんぽぽも、輝く太陽の光をあびて春が来た。とほほ笑んでいる。みんなを照らす太陽のように、私もみんなをあたたかく照らし、自分の輝きを見つけてほしい。





学習活動の風景 「松川町憲法9条を守る会」



毎月第2火曜日
中央公民館えみりあ 会議室

声

松川町在住 新社会人にインタビュー

新しく社会人になられた方
にお聞きしました。



山内 美乃 さん

①お名前を教えてください。
山内美乃^{はなの}です。
②どんなお仕事をしていますか。

健和会病院で言語聴覚士

③具体的にはどんなことをしていますか。
今は研修中ですが、脳出血などの影響で言葉に障害がある人や食物を飲み込むのが難しい人に指導したり相談に乗ったりします。
④何かきっかけがありますか。
小学生の時に骨折し、入院してリハビリをしていた時に、医療関係の仕事に興味を持ちました。そして高校生の時に言語聴覚士の職

場体験をして実際に働いている人を見て、私もなりたいなと思えました。
⑤働いて思うことは？
仕事が大変ですが、両親やお世話になった方々に恩返しをしたいし、多くの人にこの仕事のことについて知ってほしいと思います。

⑥初任給をいただいたら？
家族をご飯に誘いたいと思



林 哲也 さん

①お名前を教えてください。
林 哲也^{てつや}です。
②どんなお仕事をしていますか。
JAの共済部で営業をしています。

③大学では県外に出ていたと伺いました。
岐阜県にある中京学院大学を卒業しました。小学校からやっている野球を続け、大学では4年生の春に全国大会で優勝しました。

④素晴らしい成績ですね。

思っています。
⑦趣味はありますか。
神社やお寺に行つて御朱印を集めることをしています。また植物を育てることや花の写真を撮ることも好きです。

ありがとうございます。
お仕事もプライベートでも楽しんでください。

そのような経緯の中で松川に戻ろうと思った理由はなんですか？
実家が專業農家として、仕事は別に持ちつつも、家族の手伝いをしたいと思

⑤働いてみて思うことは？
営業という職種上、自分が働いた分だけ返ってくるので、やりがいもあり楽しみです。

⑥初任給をいただいたら？
家族への恩返しと、車を買う資金にしたいです。

さっそく消防団にも入団し、地域への貢献も果たしている林さん。
今後の活躍が目に見え

草

数年前までは自分には関係ないと思っていた花粉症。発症してからは年によって軽い時とひどい時とありますが、今年は3月中の方が目がかゆく、鼻もひどかったですが、最近はいくさきりこすってしまうし、くしゃみは我慢がなかなかできないので、静かな場所では、止まらないと恥ずかしい気持ちにもなります。運転中にくしゃみをする瞬間を閉じてしまうので気をつけなければなりません。
花粉症にはこの食べ物がいいとか、人によつてはこの時期だけアルコールを控えるとか聞きますが、私は薬を飲んだりマスクをしたりといった対策を全くしていないので、時が過ぎるのを待つのみ。目薬はさしたことがなく、上手くさせないと思つているのでする気もないです。
春は気持ちのよい季節なので早く過ぎてほしくないけれど、花粉は早く過ぎ去ってほしいものです。

宮崎亜希子

公民館報
「まつかわ」
第 643 号
平成29年5月15日
発行所 松川町公民館
責任者 小 沢 誠
編集人 公民館編集部
Tel 36-2622
e-mail: c.kouminkan@matsukawa-town.jp
飯田市上郷黒田121
印刷所 龍共印刷(株)